

【研修会2日目】平成20年10月26日（日）

時刻	時刻	時間	内容	場所	講師名	研修内容	詳細
9:00	9:45	45	消化器症状	講義	友利／伊志嶺／比嘉	消化器症状等の身体症状に対する緩和ケアについて	消化器症状等の身体症状に対する緩和ケアについて学習する
9:45	10:00	15	休憩				
10:00	11:30	90	精神症状	講義	宮川／親富祖／高良／薬師	不安、抑うつ及びせきせき等の精神症状に対する緩和ケア	つらさ、精神的な症状に対する基本的な評価と対処法について学ぶ 不安、抑うつへの対応 せきせきへの対応
11:30	12:30	60	昼食				
12:30	14:30	120	コミュニケーション	ロールプレイ	上田／宮川／親富祖／高良／薬師	がん医療におけるコミュニケーション技術についてロールプレイとグループ演習	ロールプレイによる①基本のコミュニケーション ②精神保健の専門家へのつなげ方についての演習（医師役、患者役、家族役の3人一組） グループ討論による患者への悪い知らせの伝え方についての検討
14:30	14:40	10	休憩				
14:40	15:40	60	コミュニケーション講義	講義とワークセッション	宮川／親富祖／高良／薬師	がん医療におけるコミュニケーション術について	がん医療に必要なコミュニケーションの基本を講義で確認し、悪い例をビデオを見ながら、どのようにしたら良いコミュニケーションになるかを話し合う。
15:40	15:50	10	休憩				
15:50	16:50	60	地域連携と治療・療養の場の選択	グループワーク	世良／MSW	療養場所の選択と地域連携	住宅を含め望んだ療養場所で療養できるような環境を整えるためにはどうするかを学ぶ
16:50	17:20	30	ふりかえりとポストテスト			総括、質問（プレテストの解説含む）	初日に出した実際の診療で困ったことがこの研修で解決できたか振り返りを行い、明日からどう行動するか考える
17:20	17:30	10	閉会挨拶		大城／須加原	研修主催責任者あいさつ	

別添 2

沖縄県緩和ケア研修会2008進行表

【研修会 1 日目】 平成 2 0 年 1 0 月 2 5 日 (土)

時刻	時刻	時間	内容	場所	講師名	研修内容	詳細
8:00	9:00	60	打ち合わせ				
9:00	9:30	30	受付				
9:30	9:35	10	開会挨拶	全体会場	須加原	研修会主催責任者あいさつ	
9:35	9:55	20	プレゼン	全体会場		プレゼン	がん性疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん性疼痛治療法の概略、がん性疼痛の治療法の実際、呼吸困難、消化器症状等の身体症状に対する緩和ケア、不安、抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケア、がん医療におけるコミュニケーション技術についてのプレゼン
9:55	10:15	20	Opening Remarks	全体会場	笹良	Opening Remarks	ローケションについての説明
10:15	11:00	45	緩和ケア概論	全体会場	栗山／笹良	緩和ケア概論：全人的緩和ケアについての要点・ピリオドと概念	全人的緩和ケアについての要点、について学ぶ
11:00	11:10	10	休憩				
11:10	12:40	90	がん性疼痛の評価と治療	全体会場	比嘉／栗山	がん性疼痛機序、WHO方式治療、専門的治療	がん性疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん性疼痛治療法の概略 がん性疼痛の治療法の実際について 放射線療法や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点
12:40	13:30	50	昼食				
13:30	13:50	20	アイスブレーキング	グループ		緩和ケアに関して実際の診療で困っていることの表出	
13:50	15:20	90	がん性疼痛事例検討	グループ	比嘉／栗山	グループ演習による症例検討	グループ演習による症例検討 がん性疼痛を持つ患者の評価及び治療
15:20	15:30	10	休憩				
15:30	17:00	90	オピオイドを開始するとき	全体会場	比嘉／栗山	がん性疼痛に対する治療の実際の演習 ロールプレイ	がん性疼痛に対する治療と処方箋の実際の記載 ロールプレイによる医療用麻薬を処方するときの患者への説明についての演習 医療用麻薬の誤解を解く 医療用麻薬の副作用と対策の説明を行う (オピオイド処方方の説明 レスキューの使い方)
17:00	17:10	10	休憩				
17:10	18:55	45	呼吸困難	講義	大湾／比嘉	呼吸困難の評価、緩和ケア (その他の身体症状)	呼吸困難の評価、緩和ケアについて学習する